

平成 19 年 3 月 19 日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 8 番 1 号
株 式 会 社 ア ド ウ ェ イ ズ
代 表 取 締 役 岡 村 陽 久
(コード番号：2489 東証マザーズ)
問 い 合 せ 先：
管 理 本 部 長 西 岡 明 彦
電 話 番 号 0 3 (5 3 3 9) 7 1 2 2

一部の Web サイト運営者（メディア）の個人情報の漏洩について

今般、当社において一部の Web サイト運営者の個人情報の漏洩が判明いたしました。下記に事態の経緯をご報告いたしますとともに深くお詫び申し上げます。

記

1. 平成 19 年 3 月 7 日（水）18 時 15 分頃、Web サイト運営者より弊社専用画面の一部がインターネット上で閲覧が可能になっている旨の連絡を受け、Web サイト運営者 294 名の個人情報が閲覧可能になっていることが判明いたしました。
 2. 早速、弊社において事実確認をしたところ、下記内容がインターネット上で閲覧が可能になっておりました。
 - ①3 月 1 日から 3 月 7 日までの間、当社専用画面の一部が閲覧可能になっており、Web サイト運営者の個人情報（氏名、メールアドレス）及び、その他情報（サイト名、URL、サイトカテゴリー、サイト内容、パートナー ID、サイト閲覧数、登録日）が閲覧可能となっておりました。
→上記への外部からの閲覧は 1 名であり、閲覧された可能性のある個人情報は 288 件であります。
 - ②インターネット上に当該専用画面の一時点の記録が残っており、閲覧可能となっておりました。
→上記記録には 72 件の個人情報(①同様)及びその他情報(①同様)が記載されており、外部からの閲覧数は特定できておりません。しかし、①と同様の閲覧方法でないと閲覧は不能であったため、閲覧数は①と同程度の数値であると推測しております。
- ※上記①と②の個人情報及びその他情報については、66 件の重複がありました。
3. 当該専用画面については、外部からの閲覧を直ちに不能にすると同時に、インターネット上に残っていた記録を削除いたしました。
 4. 他の自社専用画面が、インターネット上で公開されている可能性があるものとして調査を行いました。当専用画面以外の画面は公開されていないことを確認いたしました。
 5. 当該専用画面に掲載された該当者には、すでに個別で連絡を行い、経緯の説明並びにお詫びし、対応いたしました。

今般の個人情報漏洩の原因につきましては、システム作業上の人的ミスにより発生したものであります。弊社といたしましては、本件を厳粛に受け止め再発防止と信頼の回復のため、システム管理体制の強化を推し進めてまいります。

本件の公表が本日になった理由につきましては、限定的な閲覧方法でしか当該専用画面を閲覧できない状況にありましたが、インターネット上に個人情報が公開されていたので、情報を削除する前に公表すると不測の事態を招く恐れがあると判断し、情報がインターネット上に完全に存在しないのを確認できた本日を開示日といたしました。

なお、現時点におきまして、該当者の個人情報及びその他情報が悪用されたとの情報は確認されておりませんが、関係各位に多大なご迷惑、ご心配をお掛けする事態を招きましたことを深くお詫び申し上げます。

以 上